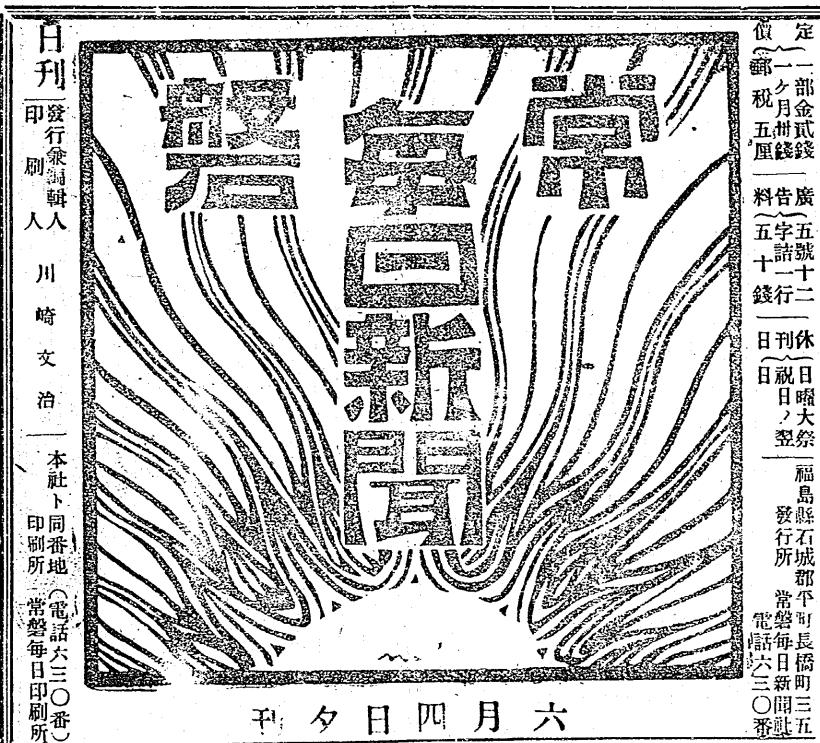


(一) (號十百六千一第) 聞新日氣盤當
八月一十年二十正大
可認物便郵種三第

(目錄水 當 鑄 目 每 期 一 千 六 百 頁)

(日曜水) 日五月六年四和昭

(四)



刊 夕 日 四 月 六

大和田醫院

耳鼻喉科專門
氣管食道科

新
築
移
轉

西村藥鋪

平町二丁目

月十日

器械部 設備部 溫計 無料検査

皆様のお手元まで御覽に入れました引札の如く今回最も優秀なる検定器を設置し無料で検査いたしますから御遠慮なく御持参を願ひます

皆様のお手元まで御覽に入れました引札の如く今回最も優秀なる検定器を設置し無料で検査いたしますから御遠慮なく御持参を願ひます

謝近火御兒舞

平 叮 搖 植 小 路

福島新聞平支局

謝近火御見舞

近火御見舞御禮

京都齋特製五月人形
座敷ノボリ小道具一式

塵數人ホリ小道具一章

1

丁日進堂舞
電話三六番

一丁用田進堂

電話三三六番

水光齊
祐月特製
裸武者人形時
強勉大

小間物 洋物玩具 陳野洋品店 平町二丁目

搔撻小路の火事

瞬間に全焼五戸

半焼四戸に及ぶ

出火の原因目下取調中

したが消水銃の水は蒸氣ガソリン、自動車の各唧筒に奪はれて手押唧筒は始んど用を爲さず火の粉は八方に飛び散り非常な雜踏裡に活動所の高橋勝吉、辯護士山野邊義政、志賀子之松の各戸を半焼午前十一時半頃漸く鎮火した出火の原因及び損害額は目下取調中にて堀江工業は一萬圓の火災保険が附してあつたと

本日午前十時廿分頃平町搔撻小路色川材木店附近から発火しさまでの風勢に非らざるに火は一時に燃む擴がり同材木店倉庫及び材料置場四ヶ所を焼き更に火災は延びて隣家の堀江工業會社、江筋組合書記荒木喜太郎、堀江新太郎、福島新聞支局森田忠政の各家を全焼平消防組を始め附近各村の消防組走せ付け消火に盡力

消火栓は始んど鼠の小便

鼠の小便同様だ

批難に對し町長と組頭が

交々辯解して語る

江工業は一萬圓の火災保険

今日の火事で困つた事には

右足部に硝子にて裂傷を負へ安齊外科醫院に擔ぎ込まれて應急手當を受けたが長さ三寸深さ骨膜に達すと

火災現場から遠くない平陽女學校は丁度授業中であつた爲め一時は非常な混雑を來したが各生徒達がタスキ十字に綾取つて罹災者宅に走せ付け甲斐々々しく働いたのは大いに感謝されて居る

タスキー十字に

平陽感謝する

女生徒働く

火災現場から遠くない平陽女學校は丁度授業中であつた爲め一時は非常な混雑を來したが各生徒達がタスキ十字に綾取つて罹災者宅に走せ付け甲斐々々しく働いたのは大いに感謝されて居る

藤田女學校に於て幹部會を開き左記事項協議する由

(協議案)基本金造成の件
團報發行の件、本年度の現況に鑑み是れが振興具体

事業計劃の件、前團長馬

入梅期近く

チブス發生

平町民ビク

東京銀座に宏壯な店舗を構えてゐる有名なトツカビン

木クマ(六)の兩人が同時に

日朝新川町鉛木レン(ヨリ)鈴

警戒豫防に努めてゐるが昨

発病したので當局に非常に

終燒の域に入つたので一般

に安堵してゐたが何せ入梅

期に近接しつゝあるので再び懸念狀態となつた折柄三

木クマ(六)の兩人が同時に

終燒の域に入つたので一般

に安堵してゐる

東京銀座に宏壯な店舗を構えてゐる有名なトツカビン

木クマ(六)の兩人が同時に

日朝新川町鉛木レン(ヨリ)鈴

警戒豫防に努めてゐるが昨

発病したので當局に非常に

終燒の域に入つたので一般

に安堵してゐる

東京銀座に宏壯な店舗を構えてゐる有名なトツカビン

木クマ(六)の兩人が同時に

日朝新川町鉛木レン(ヨリ)鈴

警戒豫防に努めてゐるが昨

発病したので當局に非常に

終燒の域に入つたので一般

に安堵してゐる

東京銀座に宏壯な店舗を構えてゐる有名なトツカビン

木クマ(六)の兩人が同時に

日朝新川町鉛木レン(ヨリ)鈴

警戒豫防に努めてゐるが昨

発病したので當局に非常に

終燒の域に入つたので一般

疾走し宣傳ビラを撒布した

東京四ツ倉間

菅波氏夫妻歸省

トツカビン本舗

菅波氏夫妻歸省

菅波氏夫妻歸省

菅波氏夫妻歸省

菅波氏夫妻歸省

菅波氏夫妻歸省

</div